

設備工事情報シート	衛生	Ⅱ-P-40-改 ₁	制定	2017年3月1日
			改訂	2019年3月1日
機器・材料	特定駐車場用泡消火設備「CFシステムⅢ」		ヤマトプロテック編	

1. 目的・概要

駐車場に設置される泡消火設備で従来の泡消火ヘッドに代わり、閉鎖型フォームヘッドを用いた設備が、性能鑑定に基づき消防法施行令32条の適用において運用されている。

平成26年3月（総務省令第23号）に特定駐車場において、閉鎖型泡水溶液ヘッド等を用いた泡消火設備（令29条の4）が、通常用いられる消防用設備等として認められた。（ルートB化）

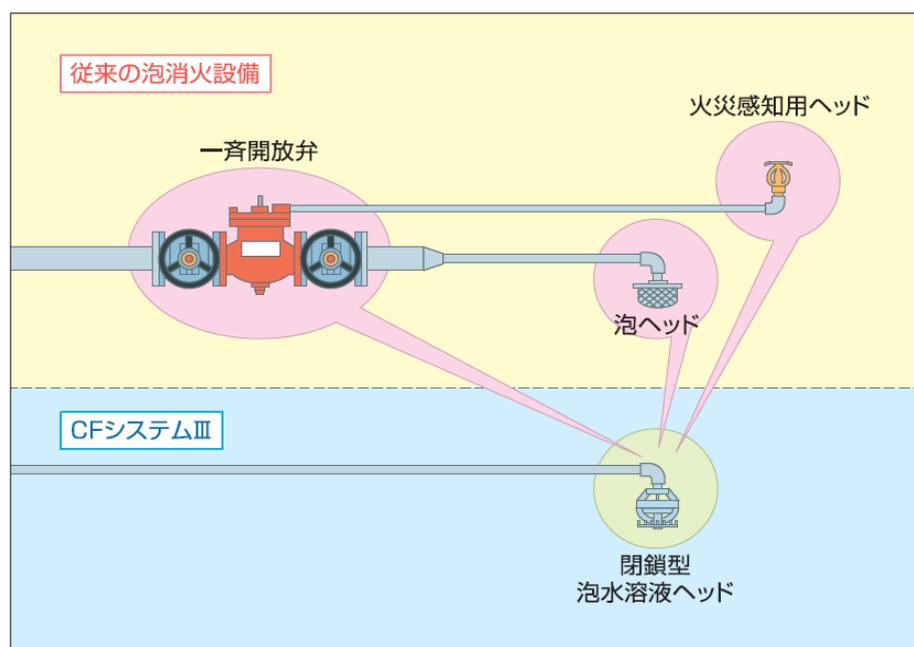
改正内容 **平成26年3月27日公布・施行**
**認定評価 令29条の4(ルートB化)へ
 特定駐車場への設置が認められました。**

特定駐車場とは

駐車のために供される部分で、		昇降機等機械装置により 車両を駐車させる構造	
1階	500㎡以上	収容台数	10台以上
地階、2階以上	200㎡以上	床から天井まで	10m以下
屋上	300㎡以上		
床から天井まで	10m以下		

2. 概要

- (1) 建物内及び隣接した特定駐車場用の泡消火設備として使用。
- (2) 感熱部を有した閉鎖型泡水溶液ヘッド（CFヘッド）を用いるシステム。
- (3) 感知 → 消火が一体となった泡消火システム。

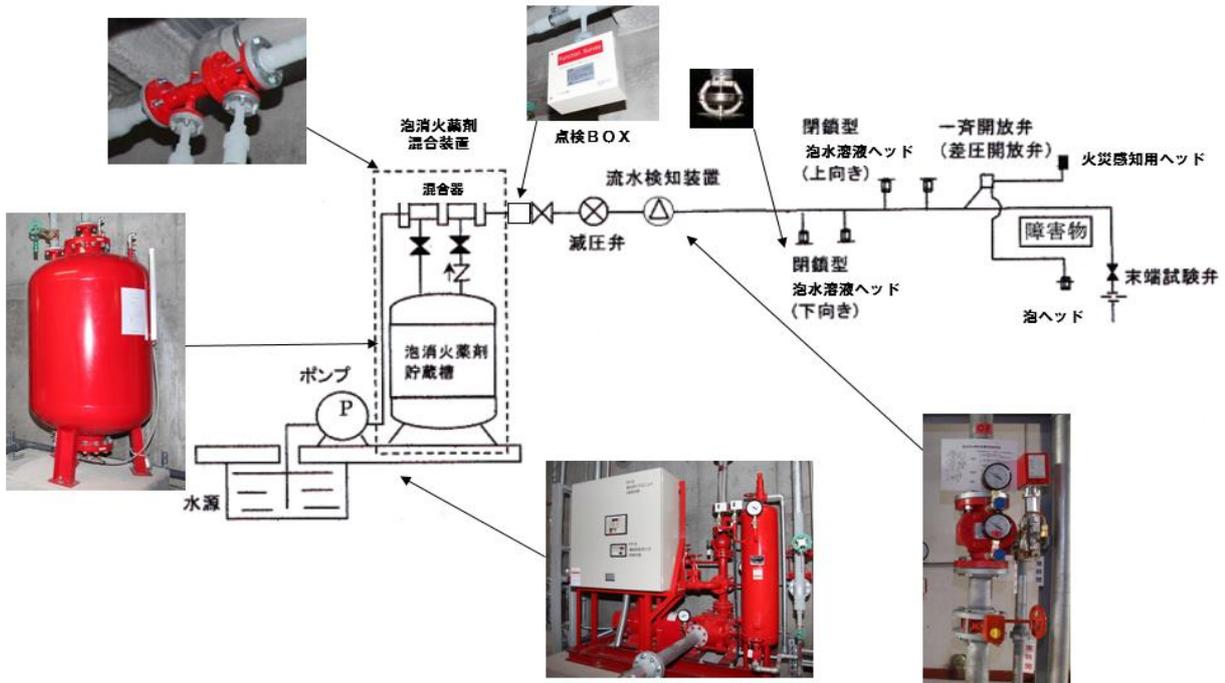


認評駐閉
 第26～1～1号
 :CFヘッド(下向き)



認評駐閉
 第26～2～1号
 :CFヘッド(上向き)

3. CFシステムⅢの機器構成（例）



4. CFシステムⅢの特長

（従来泡消火に比べて）

- ・従来に比べ4.4倍の感度性能を有しており、感知スピード・消火スピードが速い。
- ・水源水量が少ない（汚損最小限・水量約50%減）
- ・配管材料が軽減できる。（約2/3減）
- ・ポンプ電動機の出力が小さくできるため非常電源容量が小さくなる。
- ・機械室の納まりがコンパクト。
- ・施主の設備投資と維持管理の負担軽減化。



5. 問い合わせ先

ヤマトプロテック(株) マーケティング室 TEL:03-3446-7153 FAX:03-3446-7243